

事務事業評価について

1 趣 旨

本市が実施する事務事業について、その成果を継続的に点検することにより、効果的かつ効率的な行財政運営を推進し、もって市政に関する透明性の確保及び市民サービスの向上を図る。

2 目 的

- (1)市民満足度の高い成果志向の行財政運営を実現すること。
- (2)経営資源の効果的な活用及び適正な配分をすること。
- (3)市政に関する透明性を確保すること。
- (4)職員の意識を改革し、政策形成能力を向上させること。

3 対 象

本市が実施する全ての取組のうち、主要な取組(第4次総合計画実施計画掲載取組及びその他主要な取組)を対象とする。

なお、「令和6年度取組評価シート①(各局区等の主要な取組)」は、評価を実施した主要な取組(923取組)を建制順に整理したものであり、「令和6年度取組評価シート②(第4次総合計画実施計画掲載取組)」は、評価を実施した主要な取組のうち、第4次総合計画実施計画掲載取組(474取組)を10の分野別に分類し、政策・施策の順に体系的に整理したものである。

4 評価方法

市が実施する様々な取組について、目的・内容・投入コスト・活動指標・成果指標を明確にした上で、総合的な観点から自己評価(所管課による内部評価)を行う。